

市立川越高校であなたの夢を実現しよう！



本校は、大正15年に創立され、令和8年度には創立100周年を迎える歴史と伝統を有する川越市立の高等学校です。前身は、川越商業高校として地元で親しまれてきた学校ですが、平成14年度に大学進学等に対応するため、普通科が設置され、情報処理科、国際経済科と合わせて3学科体制の川越市立川越高等学校となりました。平成24年度入学生から全ての学科で35人学級を導入し、一人一人に目が行き届く丁寧な教育活動を展開しています。

本校の誇りとするものを3つあげておきます。

1つ目は、あらゆることに頑張っている生徒達です。学業に、部活動に、学校行事に懸命に取り組み、素晴らしい成果をあげています。

2つ目は、本校の卒業生です。卒業生は2万6千5百人を超え、川越市内はもちろん、県内外で活躍しています。社会人となったとき、頼れる先輩方がたくさんいて、多くの面で心強い支えとなってくれます。

3つ目は、立派な施設・設備を備えた教育環境です。平成9年に竣工した校舎は7階建てで、200台を超えるパソコン等を備えています。教室や廊下も広く設計されており、普通教室及び特別教室棟の空調も整備され、学習しやすい環境になっています。

普通科では、この3月で19期生が卒業しましたが、法政大学、中央大学、武蔵大学、駒澤大学、専修大学等の大学にも合格しています。4年制大学・短期大学への現役進学者の割合は69%を超えています。

情報処理科・国際経済科では全商資格の3種目1級の取得を進めており、取得者数が18年連続で埼玉県でトップクラスとなりました。日頃の学習にこの資格取得等を合わせ、一部上場企業への就職者が多く、かつての川越商業高校の伝統を引き継いでいます。防衛省、国税庁、警視庁、などの国家公務員試験をはじめ、埼玉県警察、川越市役所、などの地方公務員試験などにも合格しています。また、両学科ともに4年制大学・短期大学への進学者も増えています。

本校は、部活動の活躍もめざましく、昨年度はチアダンス部と吹奏楽部が全国大会に、女子バレーボール部と女子柔道部が関東大会に出場しました。また、野球部の県大会3位をはじめ、女子バスケットボール、女子ソフトボール部、体操部等が常に県内上位に入賞するなど優秀な成績を収めております。

教育改革の流れに適切に対応し、今年度も、一人一人の生徒が充実した学校生活を送り、希望する夢や進路の実現が図れるよう、教職員一同、一層の努力を重ねてまいります。